

	<p>桔梗が丘自治連合協議会 平成25年度</p> <p style="text-align: center;">第3回理事会議事録</p>
場 所	桔梗が丘公民館・202号室
日 時	平成25年7月27日(土) 9:30~12:15
出 席 者	<p>出席者・辻森、大垣、河合、武仲、鈴木、阪本、野邊、西宮、竹原、吉野、加納、梅本、中村、山中、松村、福森監事。 森田地域担当監。</p> <p>欠席者・上田、廣岡、田合監事。</p>
<p>議 事</p> <p>決議事項</p> <p>1. 議事録署名人</p> <p>2. 平成25年度協議会会計の予算補正について</p>	<p>大垣副会長が司会を務め会議が始まった。</p> <p>辻森会長のあいさつの要旨 「各委員会、部会の活動も暑い中大変ですが、体に十分に気を付けて行なってください。恒例の夏まつりに向けて今一層、ご協力よろしくお願いたします」。</p> <p>辻森会長が議長となり審議が始まった。 自治連合協議会規約第46条第2項の規定により、議事録署名人に河合進氏、武仲元男氏を選任し承認された。</p> <p>～夏休み期間の地域内の各体操会への協働事業費～ 西宮健康推進部会長から、「体操会への協働事業費は、夏休み期間に各地域で開催されるラジオ体操に小学生の参加を促すため、参加賞等の費用の一部を負担するもので、年度当初は桔梗が丘体操会に対する3万円を予算額としましたが、本年度は桔梗が丘西、5番町、4番町子供会、桔梗が丘南地区と増加しましたので、これらの地区に対しても協働事業費として支出できるよう予算の補正をしたいと思います。</p> <p>予算額は小学生1人当たり300円を目途とし7万円の補正をし、合計10万円としたいと考えております。以上提案をいたします」と述べた。</p> <p>引き続き意見交換があり、以下の事項が了承された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な使い方は各地区の体操会世話人に一任する。 ・参加者の数は最大200人程度を予測していること。 <p>辻森会長から、「これまで桔梗が丘地域全体の形を捉えていませんでしたので、今後は、地域の子どもの健全育成の一環として取り組んで行きたいと考えています」と述べた。</p> <p>引き続き、議長は予算の補正について採決したところ、全員異議無く承認された。</p>

報告事項

1. 平成25年度名張市総合防災訓練について

辻森会長から、「9月22日、実施予定の名張市総合防災訓練の概要について、前回の定例理事会にて名張市が作成した訓練概要（案）を配布しましたが、これに合わせて予定している桔梗が丘地域での訓練について説明をします」と述べた。

辻森代表幹事からの説明の要旨

- ・ 訓練は名張市の目的、被害想定を下敷きに行ないます。
- ・ 今回、我々の訓練の最大の目的は色々のパターンの初期避難の方法の確認です。（最小の単位の家族、ご近所同士等）
- ・ 当地区の訓練への参加は任意としていますが、出来るだけ多くの自治会・区の参加をお願いしたい。
- ・ 住民の参加範囲は各自治会・区にお任せしますが、最低でも区役員範囲の参加をお願いします。
- ・ 訓練内容は近所で声掛け合い、一時避難所へ移動し安否確認（参加者の名簿で確認）をします。
- ・ 通信訓練として一時避難所からは、桔梗が丘公民館に設置した桔梗が丘災害対策本部へ連絡。連絡方法は防災無線、伝令（歩行、自転車、自動車）です。本部は名張市の災害対策本部へ伝える。
- ・ 今回の訓練で明らかになった問題は、一時避難所の場所を明確にすること、一時避難所から遠い家庭をどうするかといったことがあります。各自治会・区はこうした課題や問題を今回の訓練を通じて明確にし、課題の解決に向けて検討を行なって行きたいと思っています。

<参加者の意見>

- ・ 今回の訓練は初めての方式であり、組長単位で参加を要請するつもりです。
- ・ こういった訓練は繰り返し実施することが重要と考えます。
- ・ 携帯用の防災無線は各自治会・区に配備してもらう様に名張市をお願いをしていきたい。
- ・ 市職員で、しかも地元に住まいする方の派遣を希望している事、事前の打ち合わせ会を開催するよう市側に要請をしました。
- ・ 今回の訓練では、地域の災害対策本部を桔梗が丘公民館に立ち上げますが、そのメンバーは会長、2副会長、生活安全部会長、公民館長、事務局長という予定をしています。
- ・ 今回の訓練では、住民が近くの一時的避難所まで避難し、その状況について通信網を利用して本部に連絡をする所までを予定しているが、その後の取り組み方は各地区で検討していただきたいと考えています。
- ・ 各区・自治会のやり方を事前に把握しておく必要があると思う。
- ・ 避難所で利用する名簿作成のための統一様式を早急に作成するよう名張市に要請する必要があると考えます。

2. 名張市内高校統合問題について

辻森会長から、「名張市内2高校の統合問題について、6月20日、三重県知事並びに三教委の教育長に提出した質問書に対する回答が7月8日付けで届きました。回答書をお手元に配布してありますので内容を確認をして下さい。

この回答に対して、7月22日に、三重県知事には回答書に対する願い書、三教委に対しては再度確認・質問書を提出しました。回答の期限を8月10日迄とし、その写しを配布してあります。

内容については書面を見ていただきたいと思いますが、その中で4番目に記載しましたが、教育長が決定するに至る経緯、議論の内容が不足している点、知事部局との議論不足など疑問点を質したい。5番目では跡地利用に対する見解が見えないばかりか、利活用にあたって地元住民の意思について触れられていない点を質したい。しかし、今回に至って分かったことは、三教委側はこれ以上の回答を出すことが出来ないのではないかと言う事です。

この問題については、最終的には7月25日の伊賀地区の市会議員の広域連絡会に於ける議論の経過を見守りたいと考えていましたが、本日現在情報は入っておりません。

今回の問題を通して、「地域づくりに関わる重要な問題が生じたときは、その専門的な知識を有する方を集めて対策チームを結成することも必要になると感じました」と述べた。

3. 平成25年度協議会会計及び公民館会計累計報告について

松村事務局次長から、平成25年度協議会会計及び公民館会計累計報告（平成25年6月末）について、別添え資料に基づき概ね次の様に報告があった。

<協議会会計>

収入の部（主な科目のみ）

会費 814,000円（各区、自治会から）

※最終的には昨年並みになる予定。

支出の部（主な科目のみ）

人件費 757,625円（職員給与）

総務費（研修費他） 11,600円

広報費 40,425円（ききょう通信）

健康推進費（事業費） 75,869円（講師料他）

住民交流費（事業費） 900,000円（夏祭繰出金）

快適環境費（事業費） 24,800円（クリーン作戦）

地域福祉費（事業費） 160,150円（協働事業費3件）

コミュニティー活動費

5,116,000円（各区・自治会へ）

支出合計 7,086,469円

<公民館会計>

収入の部（主な科目のみ）

使用料 306,308円

収入合計 306,308円

支出の部（主な科目のみ）

管理費（消耗品費） 43,464円

〃（光熱水費） 243,792円

〃（委託・手数料） 122,995円

〃（備品購入費） 30,000円

〃（使用料等） 66,127円

運営費（報償費） 50,000円（講師料）

〃（事業費） 28,385円（講座運営費）

支出合計 601,876円

以上の報告に対して意見を求めた所、次の質問があった。

Q. 協議会会計の支出累計合計額を見ると予算を執行出来る残額が少なすぎるのではないか。何故このようになるのか。

A. 支出累計合計額には、繰越金が含まれているためにこのようになっている。

引き続き、意見交換の結果、分かり易い表現方法を検討することになった。

4. 委員会・部会報告

<総務委員会>

大垣総務委員長から、「本年度の「まちづくりに関する講演会」を9月28日（土）に公民館で開催します。講師は伊賀市の全国愛農会の村上氏に面談し依頼をする予定です。内容は新規プロジェクト「ききょう農楽園」の立ち上げに参考になるようなものを考えています。

もう一点は、今年度から新規プロジェクト事業が立ち上がってきています。この新しい活動組織を協議会の組織にどの様に位置付けるか、組織の検討を始めることにします。

現在の構想としては7つのプロジェクト事業を一つの括りで協議会の中に置く事、又現在、事業部会の責任者は理事に就任していますが、新組織はこの形式は取らず別途に縛りの規則を作る方法等も含め検討を進めています。

この措置に伴う協議会規約の改定に関しては、年内もしくは年度内に臨時総会を開くか、遅くとも次年度の定時総会に諮る必要があると考えています」と述べた。

<企画運営委員会>

阪本企画運営委員長から、「今年度検討を始める新規プロジェクトは

「ききょう農楽園プロジェクト」と「地域環境ねっとプロジェクト」の2事業です。

先般、この事業の企画立案に向けての立ち上げメンバーの募集をしました。今回募集したメンバーは事業の骨子を検討し、実施の段階になれば、別途作業チームメンバーを募集する予定をしております。

平成26年度開始の2事業の内、「地域環境ねっとプロジェクト」は「みどり環境整備保全事業」と「住居表示設置事業」の2事業を立ち上げることになりました。今回応募された人員と委員の構成を資料に記載をしてありますのでご確認下さい。このメンバーで今月半ばからそれぞれ会合を持って計画を進めております。

ききょう農楽園プロジェクトの最大の課題は農地の確保でしたが桔梗が丘西の桔梗が丘中学校第2グラウンド横の未使用地を第1候補としました」と述べた。

引き続き、メンバーの福森監事から補足として、「この事業のコンセプトは「交流と楽しみの農」とするということです。農地の面積規模は約3反程度とし、場所は出来るだけ桔梗が丘という事で探しました。この結果、先程の桔梗が丘中学校第2グラウンド横の未使用地になりました。残された課題はいかに水を確保するかということです。その他に名張市教育委員会との交渉は残されています」と述べた。

次に、地域環境ねっとプロジェクトの2事業についての報告があった。

みどり環境整備保全事業プロジェクトについてメンバーの加納理事から「これは、これまで「緑の会」というボランティアグループが、近隣の鳴滝公園、野鳥公園、10号公園を中心に整備を進めてきましたが、この活動の流れを受け、近隣の公園緑地を地域住民の交流の場にしていく事業です。事業の推進にあたっては、行政側との協働事業としても捉え、より良い地域環境づくりをして行きたいと考えています。先ず、今秋に鳴滝公園に三井生命保険会社の植木プレゼントに応募して、ケヤキ、コデマリの苗木を植えます」と報告があった。

辻森会長から「現在、桔梗が丘地区にある公園の環境整備は基本的には行政側の責任の下にあると思っています。従って事業の推進に当たっては市側の協力をうまく引き出す事が大切と思う」と述べた。

阪本委員長から、「桔梗が丘住居表示設置事業プロジェクトを平成26年度の名張市ゆめづくり協働事業に応募することにしました。具体的な内容について、吉野理事から報告があります」と述べた。

吉野生活安全部会長からの説明の概要

「生活安全部会では毎月4回防犯パトロールを実施していますが、そのとき桔梗が丘内には住居表示が無く、緊急時に不便を感じました。そこで生活安全部会が中心となり、桔梗が丘の各家庭の住居表示設置事業を検討し、平成26年度の名張市ゆめづくり協働事業に応募すること

にしました。具体的には、名張市内では既に実施しているすずらん台のように地域内の電柱を利用して街区表示板を取り付け、各家庭には住居番号表示板を取り付けてもらおうというものです。この事業の概算費用を算出するため、先日の定例自治連合会で地区内の電柱の調査をお願いしました。今後の作業は、街区表示板を取り付ける予定の電柱の所有者である中部電力、NTTに対しての許可を得ること、どの様な表示板にするかといったことがあります。住居番号表示板については、全戸分を作成して配布し、設置を希望しない家庭からは表示板を引き上げ、本部で管理する予定をしています」と述べた。

<広報委員会>

野邊広報委員長から、「ききょう通信の発行は9月です。内容は8月の夏まつりが中心になりますが、本日ご意見をいただきたいのは、協賛金を頂いた方々の名簿を掲載するかどうかという事です。まつりの当日に名簿が掲示されますが、全員の方が参加するわけではありませんし、ご好意を広く知らせるためにも必要と思います。後程ご意見をいただきたいと思います。

ホームページの更新については、定時総会議事録、桔梗が丘夏まつり情報等です。今後の予定はギャラリーに各地区の夏まつりの様子の写真を紹介することになっています。

アクセスの状況は、最近徐々に増えてきています。これは更新を頻繁に行っていたらいる成果が現れているものと思います」と述べた。

引き続き、議長は3委員会の報告について意見を求めた。

Q. 住居表示に関して、法律との関連はどうなっていますか。国の法律では自治体が条例によって定めるとあるが、名張市の場合どうか。

A. 名張市には住居表示に関する条例は制定されていません。従って国の規定の対象にならない。そのために各家庭に対しては表示板設置を強制は出来ません。あくまでも要請（お願い）に留まります。

・広報委員会から諮られた、夏まつりの協賛金を頂いた方の名簿を「ききょう通信」に掲載することが了承された。

<健康推進部会>

西宮健康推進部会長から、部会活動について別添え資料に基き概ね次のような報告があった。

「7月13日定例部会を開催し、健康ウォーキングのアンケートの結果を検証し、次年度は秋に実施することにしました。

9月28日（土）健康講座の開催を決めました。講師は三重大の谷口正也教授、テーマは「生活習慣病を考える」です。

その他、栄養講座（食生活安全推進委員）に部会員の派遣を決めました。引き続き、8月も元気通信を発行します。

次に本年度の敬老の日の行事を次のような要領で実施することに決定し、定例自治連合会で各自治会長・区長さんに協力をお願いしました。

内容は昨年同様、9月8日各ブロック長さんに近鉄百貨店から長寿記念品の商品券が届きます。70歳と88歳の方321人に贈呈します。

（昨年度より24人増）。そして9月15日にはお祝い品（本日お菓子の内容を決めます）が公民館に届き、各地区で引取りの上、民生委員の方のご協力を頂き、地区の70歳以上の方2845人に配布します。（対象者は昨年度より133人増）

本日（7月27日）リズム体操教室を開催しています。事前申込は16人です。

桔梗体操会との協働事業として8月1日開催の「体操会10周年記念行事」に参加者に対する粗品代1万円を支出しました。

以上報告します」と述べた。

<教育文化部会>

竹原教育文化部会長から、部会活動について別添え資料に基き概ね次のような報告があった。

「7月11日定例部会を開催し、本年度の桔”ずセミナーの実施について最終確認を行ないました。本年度のセミナーは総数154人で行ないます。子どもの参加は中学生を含めて123人です。コースごとの参加者は資料の通りですが、例年通り、料理、手芸は受付開始から希望者が多く、直ぐに定員に達しました。又各コースの学習内容は記載の通りです。

今秋の「心の思い発表会」の作文依頼を各校に依頼をしました。

ふるさと歴史ハイキングは11月9日（土）行き先を赤目に決定しました。

協働事業の「私の一冊文庫」が公民館のギャラリーで「本とあそぼう」のテーマで展示会を開催しました。日時は7月19日から25日迄です。反省点は夏休みに入って小学生が多くなりましたが、館内で遊ぶため、子どもたちの行動に注意を払わなければならなかった点です。次年度の開催時までには検討します」と述べた。

<生活安全部会>

吉野生活安全部会長から、部会活動について別添え資料に基き概ね次のような報告があった。

「先程報告したように、桔梗が丘住居表示設置事業を当部会が中心になって推進していきます。昨日も電柱に関して名張警察署、中部電力、NTT出向いて当面の課題について相談をしています。

<p>その他</p>	<p>青色回転灯のパトロールは6月25日、7月5日、15日、20日、25日に実施しました。いずれの回も異常は見られませんでした。以上報告します」と述べた。</p> <p><快適環境部会> 特に報告事項は無かった。</p> <p><地域福祉部会> 梅本地域福祉部会長から、部会活動について概ね次のような報告があった。 「9月15日、敬老の日の行事に協力してお祝い品の配布をします。又この件は「陽だまり」にも掲載します。 次に今年度は民生委員の改選の年にあたり、各区の区長・自治会長さんにご苦勞をかけております。皆さん方もよろしくお願ひいたします」と述べた。</p> <p>引き続き、議長は5部会の報告について意見を求めた。 特に質問は無かったが、民生委員の選考（民生委員の役目、役割、選考方法等）、夏休み期間の地域の子どもの育成、見守り事業について意見交換があった。</p> <p><住民交流部会> 廣岡部会長欠席のため、山中事務局長から代わって報告があった。 「7月24日（土）、夏まつりに向けて部会を開催し、出店者会議の内容、各家庭に配布するチラシの確認、まつりのイベントのタイムスケジュールの確認を行ないました。今後の準備日程については資料に記載の通りです。夏まつりの予算について、先回の定例理事会での決定を受けて組み換えを行いました。 例年通り自治連合会に対して、まつりの施設設置作業の応援を依頼しました。まつりの開催にともなう交通規制等の諸手続きも8月早々に行なう等、準備は順調に進んでいます」と報告があった。</p> <p><その他の報告事項> 1. 河合理事から「以前、2番町のマックカフェ店舗のフェンスの改良を要望していましたが、今般改修されました。又カフェ周辺のゴミの整理、片づけの協力を店長に依頼しました」と報告があった。 2. 大垣副会長から、「次回の定例理事会は夏まつりと重なりますので、8月31日（土）午前9時30分からの開催に変更します」の報告があり了承された。</p>
------------	---

3. 辻森会長から、「名張市を始め各行政機関に対して要望書の提出をしていますが、今般その様式を決め、記入フォーマットを事務局に準備をしていますので、ご了承ください。勿論、独自の様式を使用されるのはなんら問題ありません」と報告があった。

4. 阪本企画運営委員から、協議会の役員等の名詞についてフォーマットを統一して作成できないか提案があり継続して検討する。それまでの間は各役員、各部会に対応することになった。

以上で議事は終了した。

次回理事会は、平成25年8月31日（土）

時 間 午前9時30分より

場 所 桔梗が丘公民館 202号室

議 長

辻森保蔵 

議事録署名人

河全 進 

議事録署名人

武仲元男 

	副会長	副会長	総務委員長	書 記
				